

ボツリヌス治療外来のご案内

ボツリヌス治療とは、脳卒中などの後遺症による上下肢痙縮（手足のつっぱり）に対してボツリヌストキシンを成分とする薬を筋肉に注射し、筋肉の緊張を和らげる治療法です。

診察日 毎週火曜日（祝日を除く） 15：00～16：30

対象 脳卒中や脊髄損傷などの後遺症による上下肢痙縮のある方

※かかりつけ医による紹介状がある場合はご持参ください。

ボツリヌス治療で期待できること

- ・ストレッチを含むリハビリテーションが行いやすくなる
- ・痛みを和らげる効果が期待できる
- ・関節が固まり動きにくくなったり、変形するのを防ぐ
- ・介護の負担を軽減することが期待できる

治療スケジュール

標準的治療
リハビリテーション等の

①治療目標設定・投与日予約

痙縮によって困っていることなどを医師と相談し、治療の目標を決め、投与日の予約をします。

②投与

初回投与を行います。

③受診（1～2回）・次回投与日予約

医師と症状を相談しながら、次回投与日を予約します。

④投与

2回目投与を行います。2回目投与以降は③～④を繰り返します。

費用について

ボツリヌス療法は上下肢痙縮に保険適用がありますが、注射薬そのものが非常に高価なため、医療費が高額になる場合があります。使用量にもよりますが、3割負担の場合 15,000円～80,000円程度になる場合があります。医療費の負担については実際の診療の際にご説明いたします。

予約受付

月曜日から金曜日（祝日を除く）9：00～13：00にお電話にて受け付けております。

電話番号：029-303-3003 ボツリヌス治療外来希望とお伝えください。